

校 訓	
【校是】	『独立自尊』
【校訓】	『誠実・勤勉・協同・友愛・自律・創造』

教師の願い
<ul style="list-style-type: none"> 『品格を育む高校生活』さわやかな挨拶、端正な身だしなみ 『切磋琢磨の高校生活』学習やスポーツに努め励み、また、仲間同士で励まし合って向上

本校の教育目標
<p>教育基本法ならびに学校教育法に従い、人格の完成を目指し、民主的で平和な国家及び社会と産業経済の健全な発展に寄与する人材を育成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 個人の尊厳を重んじ、真理と正義を愛する心身共に健全な人間を育てる。 勤労の精神を重んじ、自主的精神に充ちた豊かな人間を育てる。 知識を広く求め、公正に判断し誠実に実践できる創造性豊かな人間を育てる。 社会において果たすべき使命を自覚し、自主的に職業を選択するとともに、個性を伸長し、自己実現を図る人間を育てる。

地域の願い
<ul style="list-style-type: none"> 地域に開かれた学校 地域に信頼され、好感を持って迎えらるる学校 地域産業や文化の発展に貢献できる人材の育成

生徒の実態
<ul style="list-style-type: none"> 明るく素直な生徒が多い。 部活動に積極的に取り組む生徒が少ない。 家庭学習習慣が欠如している生徒がいる。 進学、就職者の割合は6：4で、進学者が多い。

「志教育」の目標
<p>『地域に愛され、地域とともに、地域に必要とされる石商』</p> <p>石商生の目指す人物像</p> <ul style="list-style-type: none"> 商業の専門性を身に付け、自立した生活を営み、社会貢献を志す生徒 商業の専門性を生かした資格取得のために、学習活動に真面目に取り組む生徒 学習と部活動の両立に励み、文武両道を実践し、高い志をもって学校生活を送ることができる生徒 本校の一員として自己の責任を果たすとともに、他者の立場を考慮し、円滑な人間関係を築きあげることができる生徒

保護者の願い
<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣の確立 確かな学力の定着、専門的なビジネス教育 個に応じた進路指導 活発な部活動

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
<ul style="list-style-type: none"> 美しいものや自然に感動する心などの柔らかな感性 正義感や公正さを重んじる心 生命を大切にし、人権を尊重する心などの基本的な倫理観 他人を思いやる心や社会貢献の精神 自立心、自己抑制力、責任感 他者との共生や異質なものへの寛容 	<ul style="list-style-type: none"> 体験的学習を通して、生きがい、やりがいがあり、自己を生かせる生き方や進路を現実的に考えさせる。 進路に対する明確な目標を持ち、将来の職業や生き方について考え、その具体化に向けて、何事にも前向きに取り組む姿勢を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> リーダーシップのとれる生徒を育成し、地域貢献や自己の進路選択に生かす。 学校・同窓会・家庭・地域社会などと協同し幅広い教育活動を展開する。 地域復興活動に積極的に協力するなど、地域交流の促進を図り地域への帰属意識を高めさせる。

各教育活動における取組の観点	
各教科	<ul style="list-style-type: none"> 目標を持った主体的な学習態度を身につけさせる。 各教科の基礎的・基本的な知識と技術の定着を図り、様々な実践を通して協同して物事に取り組む姿勢を養う。
道徳	<p>人を大切にし、命を尊ぶ気持ちや、家庭や学校、社会の生活の中でしっかり身につける。そうした豊かな心を持ち、伝統や文化を大切にし、それらを育ててきた日本や自分のふるさとを愛する。さらに、公共の心を大切に、民主的な社会や国の発展のために努力する。そして、他国を尊重し、国際社会の平和や発展、環境を守ることに貢献し、未来を切り開いていく主体的な人間を育てるため、その土台となる道徳心を育む。</p>
総合的な探究の時間	<ul style="list-style-type: none"> 地域課題を見つけ、他者と協力してその解決策を探る。 課題解決のための活動を通し、社会における自己の役割や責任を果たす。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> みんなで協力して行う活動の大切さを理解し、よりよい生活をつくることを学ぶ。 集団や自分自身の生活をよりよくするために、話し合って意見をまとめ、決定することを実践する。 自分の役割や責任を果たしながら、人としてどのように生きるかを主体的に考え、理想の自分に近づくことを目指す。
その他	<p>学校内外におけるボランティア活動や地域の社会活動への参加を通じて、思いやりや奉仕の精神、公共性を養う。</p>

各学年の取組内容	
1年	<p>段階1「自己分析」「情報収集」</p> <ol style="list-style-type: none"> スタサプ到達度テストの実施 進路講話 職業適性検査の実施 若手社会人講話 先輩の進路体験を聞く会 進路ガイダンス
2年	<p>段階2「目標の設定」「進路体験」</p> <ol style="list-style-type: none"> スタサプ到達度テストの実施 総合的な探究の時間 インターンシップによる職場体験（全員） 先輩の進路体験を聞く会 合同企業説明会 進路ガイダンス
3年	<p>段階3「相談」「選択」</p> <ol style="list-style-type: none"> スタサプ到達度テストの実施 進路ガイダンス オープンキャンパス及び職場見学の参加 進路別学習会の実施 企業人による模擬面接 模擬株式会社「石商マーケット」での実践 フォローアップセミナー

家庭との連携
<ul style="list-style-type: none"> 各種PTA行事や学校行事及び各種学校通信の配布を通して、家庭との連携を図り、学校への理解を図る。 進路説明会などの実施により、生徒の進路についての情報提供にあたる。また、学校評価については重要に取り扱い、学校経営に生かす。

地域・企業との協働
<p>販売実習やボランティアによる地域貢献活動や、高大接続研究事業による取組を通して、様々な地域社会の方々との関わりの中で、望ましい職業観・勤労感の育成を図る。</p>